

CURRICULUM 2023

2023年度カリキュラム

社会生活情報学専攻

赤=必修科目 黒=選択科目

■=高等学校教諭一種免許状(情報)資格取得に必要な科目 ※資格関連科目と併せてご確認ください。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門 教育科目	必修科目			
	経営学入門 基礎経済学	社会生活情報基礎演習Ⅰ・Ⅱ	プログラミングの基礎 プログラミング基礎演習	社会情報学ゼミナールⅠ・Ⅱ 社会情報学ゼミナールⅢ・Ⅳ 卒業研究
	選択科目			
	〈経済学系〉			
	経済政策論	演習・経済情報分析 マクロ経済と金融	ITビジネス論	国際金融論 ネットワーク経済論
		グローバル経済 現代資本主義論	現代企業行動論 産業組織の経済学	情報の経済学 日本経済論 経済史
	〈経営学系〉			
	会計学入門	ケーススタディ経営学 マーケティング入門	地域経営論	
		経営戦略論 企業と社会	経営組織論 マーケティングサイエンス	流通論 ブランド論 消費者行動論 消費者行動演習
	〈社会学系〉			
	現代社会論	社会調査法	文化と社会	
		ジェンダーとコロナリズム グローバル化の社会学	量的調査演習 質的調査演習	情報行動論 都市論 社会学の理論と方法
	〈メディア学系〉			
	メディア学基礎	マスメディア論 メディア社会論演習	情報表現法	広告論 オンラインデータ分析
		メディア史 コンテンツ産業論	オルタナティブ・メディア論 ソーシャルメディア論	メディア運用演習 メディアと社会変容 AI社会論
〈生活系〉				
発達心理学 感情とパーソナリティの心理学	病と健康の心理学 老いの心理学	社会心理学	心理統計演習	
〈情報処理〉				
	情報分析演習	情報リテラシー演習		
教職課程関連科目				
		アルゴリズム論及び演習Ⅰ・Ⅱ 情報システム論及び実習Ⅰ・Ⅱ		
留学認定科目				
	異文化理解Ⅰ・Ⅱ			
学部 共通科目	コンピュータの基礎 情報処理実習A・B 基礎社会学	基礎統計学 ソフトウェア概論 現代経済学	社会情報概論 情報社会論 情報倫理	コミュニケーション論 建築・不動産と社会 社会政策・労働問題 情報セキュリティ論 情報と法律
		情報基礎数学	情報と職業	

各科目の配当年次や必修科目等の区分は変更になることがあります。

おもな専門教育科目の紹介

ビジネスチャンスを見極める
眼と嗅覚を鍛える

ITビジネス論

担当教員：佐藤洋一 履修年次：3・4年

本授業の目標は、インターネットなどIT技術をベースとしたビジネスモデルの進展と特質やリスク、さらには、ビッグデータの活用に見られる近年の情報戦略の進化を理解し、新たなビジネスチャンスを見極める「眼」と、嗅ぎ分ける「嗅覚」を獲得することです。

戦略的思考を身につけ
使いこなす能力を養う

情報の経済学

担当教員：荒川 潔 履修年次：2年

本授業では、相手にやる気を起こさせる(インセンティブ)、相手の行動を制限する(コミットメント)、自分の情報を効果的に伝達する(シグナリング)、相手の情報入手する(スクリーニング)などの戦略スキルを養い、情報と戦略に関する思考を身につけていきます。

社会生活情報学専攻

2023年度 / おもな専門教育科目の紹介

顧客・投資対象である
企業の行動原理を探る

現代企業行動論

担当教員：佐藤洋一 履修年次：2・3・4年

本授業は、金融機関や投資家の顧客・投資対象である企業の行動原理を探ります。価格競争、シェア競争、商品の差別化、業績の見方、業界再編、長寿企業の特徴など、企業と業界を見る視点や考え方を学び、ケース・スタディーとしてコンビニ、電機業界などで解説します。

新規事業の創造や経営を
読み解く力を養う

経営戦略論

担当教員：山田幸三 履修年次：2・3年

全社戦略と事業戦略（競争戦略）の基本的な理論と概念、分析ツールを理解し、それらを用いて新規事業の創造やファミリービジネスの経営を読み解く力を養います。現実の企業活動と密接に関連するため、新聞、雑誌、インターネットで関連記事に目を通すのが大事です。

企業のマーケティング活動の
目的や狙いとは

マーケティング入門

担当教員：桑島由美 履修年次：1・2年

私たちが普段から影響を受けている企業のマーケティング活動は、どのような方法で行われているのでしょうか。その「目的や狙い」を察知できるようになるのが本授業の目標です。企業のマーケティング活動の目的を知ることは一人の消費者としても意味のあることです。

コンテンツ産業を
批判的に考察する方法を学ぶ

コンテンツ産業論

担当教員：佐藤信吾 履修年次：2・3年

本講義では、20世紀から現代までの文化やコンテンツ産業を批判的に考察する方法を学んでいきます。コンテンツ産業を駆動させる原理や、その問題点を理論的に捉え、理解することで、私たちを取り巻く環境を分析し、自分の言葉で説明できるようにします。

「当たり前」を覆す
見方や考え方があること知る

ジェンダーとコロニアリズム

担当教員：池田 緑 履修年次：2・3年

私たちが性差と思っていることは、ほとんどが言語的・社会的に作られたものです。その過程を分析しながら、社会に存在する様々な権力関係を考えるきっかけとします。これまで「当たり前」と思っていたことも、それを覆す見方や考え方があることが知ることができます。

社会学の発想や視点を理解し
社会現象を解釈

社会学の理論と方法

担当教員：池田 緑 履修年次：2・3年

本授業は、社会学が蓄積してきた「社会を見る発想や視点、考え方、手法、想像力の展開方法」について整理し、社会学の考え方を身につけていきます。それらを通じて、身近な社会現象を解釈できる能力を獲得し、今後の自身の生活や生き方に役立てることを目指します。